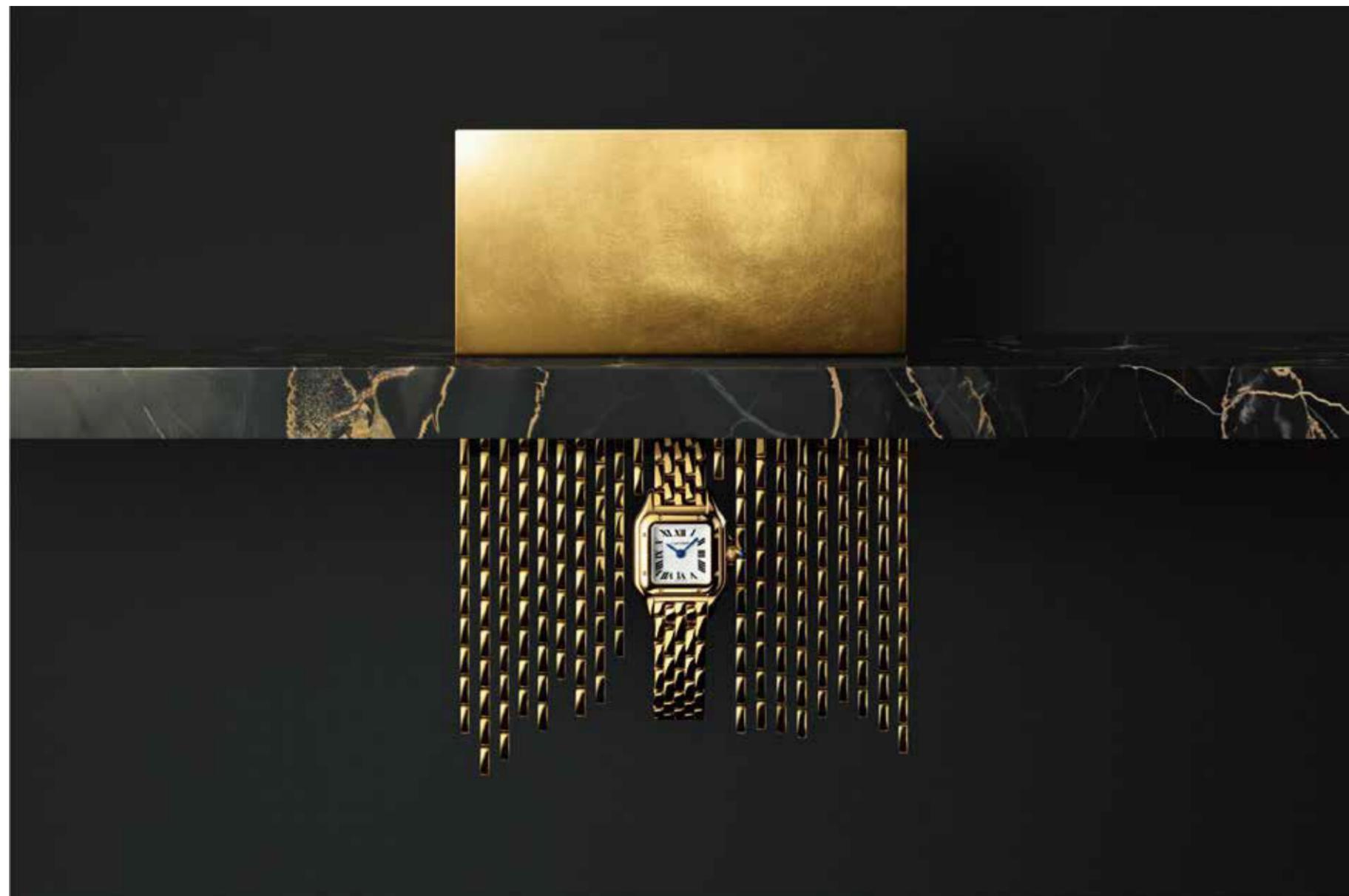


# Biz [ ビズスタ ] Life Style



## THE BAIGNOIRE, A SIGNATURE WATCH

ベニュワール。美のメゾンから、エスプリが息づくタイムピース。



パンテール ドゥ カルティエ  
CRWJPN0020  
Mini(25×21mm)  
ピンクゴールド、ダイヤモンド  
2,943,600円

パンテール ドゥ カルティエ  
CRWJPN0019  
Mini(25×21mm)  
ホワイトゴールド、ダイヤモンド  
3,168,000円

#### パンテール ドゥ カルティエはコレクションがさらに幅広く

ケースに施すとじゅうチャレンジングな試みや。カルティエの「コレクション」を存分に發揮する「コレクション」となりました。

新作べ「パワール」手に取ると、今日の目で見ても「最先端ではないか」と思えるほどの先進性に感嘆せられます。その基本デザインが百年以上前に生まれたもので、こちらも現代まで生き続けるスクエアデザインの突破、サントスとほぼ同時代に作ったという事実だけ、ただただ驚きを隠せませへ。

わひとつのものが世界中の耳目を一身に集めているのが、カルティエのアイコンである「パンテール ドゥ カルティエ」です。1980年代に世を風靡した名作で、2017年に新作コレクションを発表。全世界の女性から喝采を浴びましたが、中でも日本の女

性たちからは大きな反響を呼びます。カルティエの「コレクション」を存分に發揮する「コレクション」となりました。

著名な飛行家から「ツアーフライト」中に操縦桿から手を離さずに時刻を確認したい」という相談を受け、懐中時計を腕に巻くスタイルを着想した代目カルティエは、1904年に伝説のサ

ー「ウォッチ」でした。時を知らせる機械だった腕時計を、オナーの自己表現の場へと変貌させてしまったのです。

分野は多岐にわたり、その代表が「ウォッチ」でした。時を知らせる機械だった腕時計を、オナーの自己表現の場へと変貌させてしまったのです。

#### 一度見たたら忘れない精巧なコレクションが突如復活

著名な飛行家から「ツアーフライト」中に操縦桿から手を離さずに時刻を確認したい」という相談を受け、懐中時計を腕に巻くスタイルを着想した代目カルティエは、1904年に伝説のサ

## 2つの伝説的レディースウォッチがそれぞれ新作コレクションを発表



パンテール ドゥ カルティエ  
CRWGPN0008  
SM(30×22mm)  
イエローゴールド  
2,244,000円

パンテール ドゥ カルティエ  
CRW3PN0006  
SM(30×22mm)  
ピンクゴールド、スチール、ダイヤモンド  
1,254,000円

ベニュワール アロンジ  
CRWJBA0007  
MM(47×21mm)  
ホワイトゴールド、ダイヤモンド  
4,818,000円

ベニュワール アロンジ  
CRWJBA0010  
XL(52×23mm)  
ピンクゴールド  
3,841,200円

ベニュワール  
CRWGKA0007  
SM(32×26mm)  
イエローゴールド  
1,280,400円

ントス」を制作。実用性と美観を兼ね備えた腕時計「ベニュワール」を発表した。現代アートをも思わせる見事なジャンルを開拓したメゾンカルティエは、その発想の翼をレディースウォッチの世界へと広げます。

「ベニュワール」は、1912年に誕生しました。西洋浴槽を意味するネーミングは、マリア・パヴォナ公爵夫人が名付けたものとされています。「ベニュワール」は世界最大の女性たちのアンティークコレクションを、オーバル型の「ベニュワール」は、カルティエのアイコンのひとつと昇華されました。

今年の新作コレクションは、防

水性など腕時計としての機能は、現代の基準にアップデートして、その後も発展を続けてい

なります。彼女たちのライフスタイルを表現するアイテムとして、世界中を魅了しました。「一度見たたら忘れないオーバル型」は、カルティエのアイコンのひとつと昇華された大きな話題となりました。また、「ベニュワール」は、1960年代の派生モデル「ベニュワール アロンジ」の新作まで登場。穏やかでクラシカルなベニュワールと、尖った個性が楽し亞口の光景に加え、カルティエジャエリーの特徴的な装飾のひとつである「クル ドゥ パリ」を時計の

なります。彼女たちのライフスタイルを表現するアイテムとして、世界中を魅了しました。「一度見たたら忘れないオーバル型」は、カルティエのアイコンのひとつと昇華された大きな話題となりました。また、「ベニュワール」は、1960年代の派生モデル「ベニュワール アロンジ」の新作まで登場。穏やかでクラシカルなベニュワールと、尖った個性が楽し亞口の光景に加え、カルティエジャエリーの特徴的な装飾のひとつである「クル ドゥ パリ」を時計の

My Favorite Life Style



サンツ デュモン  
CRW2SA0012  
SM(38×27.5mm)  
ピンクゴールド、スティール  
577,500円

サンツ デュモン  
CRWSSA0023  
SM(38×27.5mm)  
スティール  
407,000円



『サンツ ドゥ カルティエ』は、まさに「ウォッチメゾン」としての「カルティエ」の原点ですが、その革新性はオリジナルの誕生から115年を経た今も揺らぎません。「時の試練」を超越する普遍性は、「ベニワール」や「パンテール」、「カルティエ」にも共通するカカルティエの真髄といえるでしょう。

『サンツ ドゥ カルティエ』は、もはや人類の遺産とも言うべきマイルストーンですが、進化した新作コレクションを発表。最新作では、開発の契機を与えた「ラジウム」人飛行家の敬意が強く込められた「サン

ス デュモン」が登場。約6年間の連続作動能力を誇るクオーツムーブメントの採用にも注目を。誕生の経緯から、常に実用性が主題のひとつとなってきたサンツだけに、従来の倍にあたるという能力向上は特筆すべき進化といえます。

クロノグラフにもサンツのパイオニア精神とエレガントなスタイルが表現されています。



サンツ ドゥ カルティエ クロノグラフ  
CRWSSA0017  
XL(51.3×43.3mm)  
スティール、ADLC  
1,003,200円

サンツ ドゥ カルティエ クロノグラフ  
CRWGSA0017  
XL(51.3×43.3mm)  
ピンクゴールド  
2,904,000円

Maud Remy-Lonvis © Cartier Laziz Hamani © Cartier Vincent Wulveryck © Cartier 掲載した商品の価格は令和元年10月20日時点の税込表記です。価格や仕様は予告なしに変わることがございます。

### Biz Life Style Pick up >>>

120年超の歴史を誇る名店「池田時計店」の旗艦店がカルティエコーナーのリニューアルを前に特別なフェアを開催



Jewelry & Watch boutique IKEDA+

ジュエリー・ウォッチブティック IKEDAプラス  
徳島県徳島市東船場町1-22 TEL.088-678-3080  
営業時間／11:00～20:00 無休

明治30年創業、実に120年超の深い歴史を誇る名店としてウォッチファンの信頼を集め、「池田時計店」。現在も中四国で店舗を展開中だが、実はその旗艦店は徳島市内にある。東船場町の「IKEDAプラス」では、来たる3月27日(土)午後1時より、カルティエコーナーのリニューアルオープンを予定。これに先駆けて、3月13日(金)・14日(土)にはホテル最上階を貸し切るスペシャルフェアが開催される。昨年の実施でも大好評を集めた特別なイベントで、この2日間だけの成約特典も用意されるというので、これは見逃せない。カルティエ独特の美を満喫できる注目フェア、詳細は店頭で。



取り扱いブランド  
カルティエ、IWC、ラルフ ローレン、オメガ、センチュリー、タグ・ホイヤー、ロンジン、グランドセイコー、クレドール、カルフ・ペラ、レイモンド・ウェイル、エドックス、シャリオール、サントノーレなど

[www.ikd-grp.com](http://www.ikd-grp.com)

